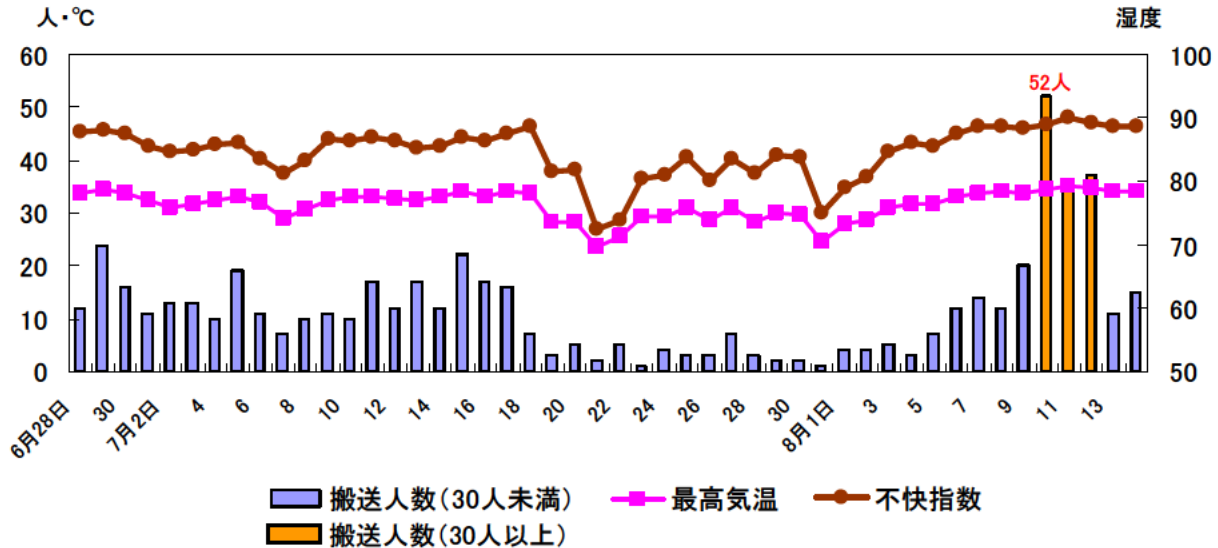


熱中症情報

＜搬送人数＞

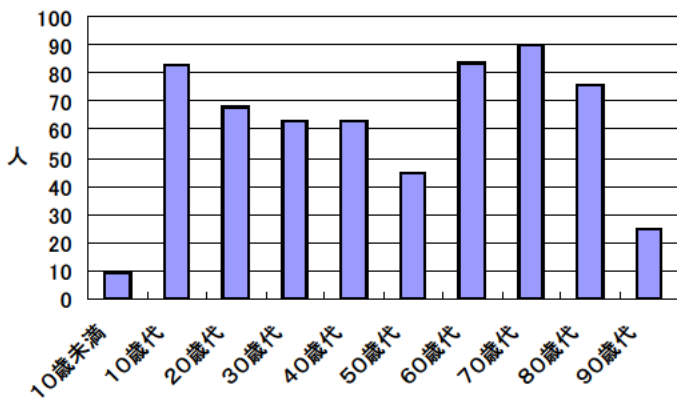
平成23年5月1日～8月14日までの搬送数は、計606人（5月6人、6月92人、7月276人、8月232人）です。8月3日以降、30℃以上の日が続き、搬送数が急増し、8月10～12日の3日間は30人以上でした。8月10日はイベント会場で36人が搬送され、合計52人でした。



【消防局】熱中症関連情報 <http://www.city.yokohama.lg.jp/shobo/nettusyo.html>

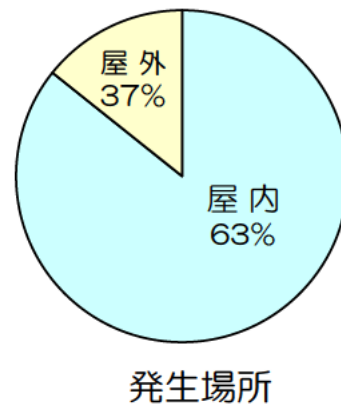
＜年齢別＞

70歳代が一番多く15%を占め、次に60歳代、10歳代が14%でした。前回と比べ10歳代が11%から14%と増加しました。



＜発生場所＞

屋内が63%、屋外が37%であり、屋内での発生が多いですが、前回と比べ屋外の発生が33%から37%と増加しました。



＜重症度＞

成人（19～64歳）の場合は、軽症が64%を占め、中等症よりも高いのに対し、高齢者（65歳以上）の場合は、中等症が50%と軽症よりも高く、年齢が上がると、重症化する傾向がうかがえました。

重症以上の搬送者は23人で、男16人、女7人と男性に多く、年齢は23～93歳で高齢者が14人（61%）でした。高齢者では重篤が1%を占めていました。

